

ボーリングを行うよりも安く早く支持層を把握することができます



測定状況

「オートマチックラムサウンド」は、標準貫入試験と同様の動的貫入試験装置です。この装置は、地盤の地耐力(貫入抵抗)を迅速かつ経済的に求めることができます。

得られる値(Nd)は、標準貫入試験で求められる N 値とほぼ同じ値として評価され、Nd=N の関係がありますので、20cm 毎に N 値が把握できます。

N 値 50 の砂層でも 1m 程度は貫入することができます。対象深度は 20 ~ 30m 程度です。

運搬用車輪が本体に装備されており、運搬・設置・測定作業は小人数で、しかも素早く経済的に実施することができます。

ボーリング調査の補間業務には最適です。

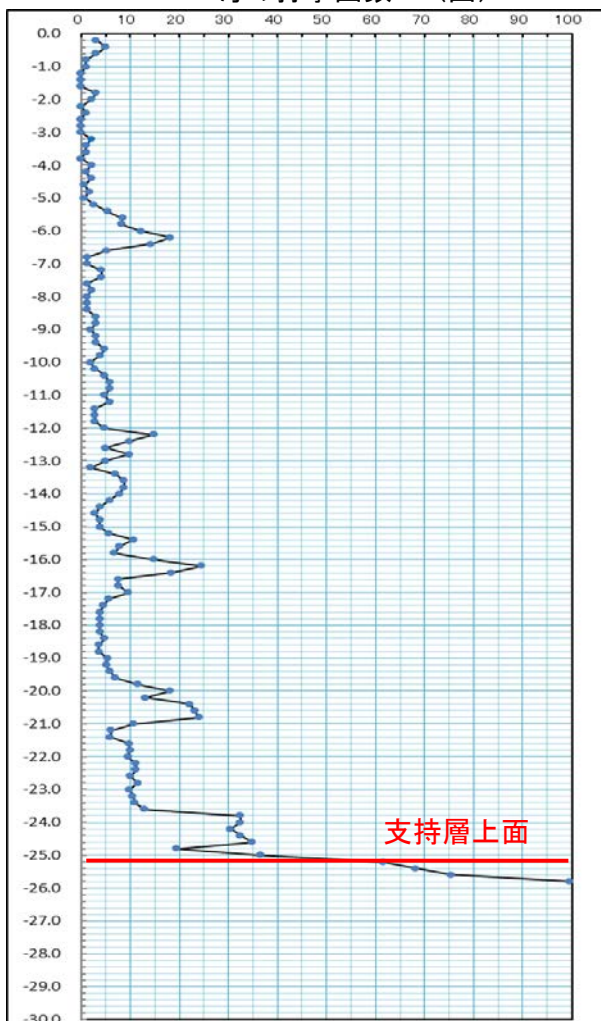
※弊社では熟練の技術者が迅速に対応させていただきます。

なお、打撃エネルギーを半分として設計されたミニラムもご用意しておりますので、目的に応じて機種を選択することが可能です。

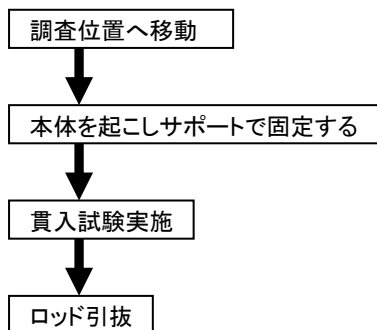
途中に礫層が厚く分布した場合には貫入不能となる場合があります。地盤状況に応じて適用の可否が異なりますので、ご相談いただければ最適な調査手法をご提案させていただきます。

貫入試験結果

20cm毎の打撃回数 Nd(回)



■作業の流れ



引抜状況